

梓 荘 だ よ り

発行
障害者支援施設
梓荘編集部
〒390-1702
松本市梓川
梓 5055-5
電話0263
78-4490



自然災害への対応

施設長 小出充則



平成三十年度前半期は、異常気象や災害続きの日々でした。六月十八日には震度6弱の大阪北部地震、関東甲信越では今までになく早い六月末の梅雨明け、そのすぐ後の西日本を主とする豪雨災害、長い夏が始まり災害と認識されるほどの連日の猛暑。「観測史上初」とか「数十年に一度の災害」「命を守る行動をとって下さい」と連日報道されていました。幸い、松本地域では大きな被害はなく、安堵しています。高い山頂が連なるアルプスの山々が守ってくれているのではないでしょう。

施設運営のリスク管理のひとつとして災害対策は一番重視して取り組む課題です。以前より取り組んできた防災対応を平成二十八年の熊本地震災害をきっかけに見直し、地震や風水害をより強く想定した災害対策マニュアルの整備、防災倉庫の設置、非常時備品の充実、福祉避難所機能の強化等を図って参りました。法人単位でも職員安否確認や対策本部設置等の大規模災害発生時の対応訓練を実施しています。

施設の立地地域の事情によって災害のリスクは変わってきます。梓荘は梓川地区の比較的高い場所にありますが、河川水害は低リスクと判断していますが、土砂崩落や倒木のリスクが高いと感じています。松本市防災マップによる危険度では大雨時の土砂崩落が指摘されており、今後も留意が必要です。

「安全安心健康な暮らし」の提供を、梓荘の事業計画の目標としています。災害対策が、安全な暮らしのための究極的な支援サービスとなります。万全を期しても、自然災害の怖さは罹災地域やその地域の福祉施設の被害が物語っています。災害対応の判断ミスや防災対策の不備等に起因する人的要因で被害が大きくならないように、日々の訓練や備えに務めて参ります。

今後も一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。



高山市内散策、飛騨高山まっりの森見学



ソフトクリーム
久しぶり！



大きい～

日帰り旅行



きらびやか☆



イルカの水槽
底から見た！



上越市立水族博物館うみがたり 信州フルーツランド



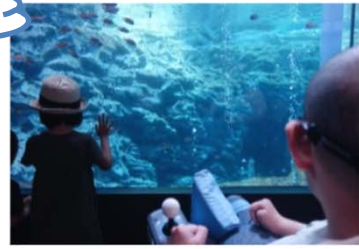
海の幸いっぱ
いの昼食。お
いしかった～。



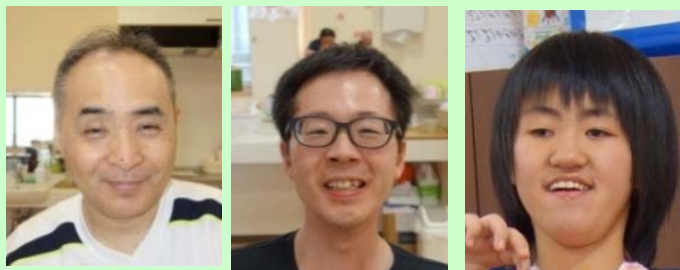
イワシの群れっ
て凄い！



バスでゆったり



通所部 つのかげの里



田多井 誠さん

鈴木 康平さん

小林 佑美佳さん

新規ご利用者の里

新規ご利用者代表 田多井誠さん ご挨拶
5月より施設を利用しています。利用者さんや、親切で楽しいスタッフの皆さんと活動し、笑顔と会話を取り戻せたと思います。

今年度から三人の方が新しく利用を始められました。利用を終了された方もいらっしゃるが、一か月平均し、一日の利用者が十人を超えるようになりました。少しずつ賑やかになってきました。引き続きひとりひとりにあった対応に心掛けていきたいと思っています。
日課では、四月以降外出で桜、チューリップ、バラを見に行ってきました。また今年の一日外出も、バーベキュー、イオンモールでのショッピング、霧ヶ峰方面へのドライブを取り組んでいる最中です。良い思い出作りができたと思います。



お花見とバラ園に行ってきました。花の咲いている場所が限られてしまいましたが、楽しく行えました。



1日外出の様子です。梓水苑でのバーベキュー・イオンモールでの買い物・霧ヶ峰高原にいきました。



日中 活動



医務より



暑さが厳しい夏ですが、意外にも「夏の冷え症」「冷房病」で体調を崩すことがあるのをご存じですか？猛暑の屋外と冷房の効いた室内を頻繁に出入りしたり、冷房を長時間体に当てていたりすると体が冷え、様々な不調を引き起こします。冷たい物の飲食は程々に、熱中症対策だけでなく、冷え性の予防にも気を付けてみて下さい。

お悔み

小林 啓正さん

五月二十二日 お亡くなりになりました。

ご冥福をお祈りいたします。

第1部 食事会



昨年度から「梓荘春祭り」と銘打って行われているこの行事ですが、今年度は開設四十年を記念して、昨年度より規模を拡大し、午前・午後の二部構成で行われました。

第一部となる食事会では、ご家族やご来賓の方をお招きし、利用者や職員のカラオケも混ぜながらにぎやかな時間を過ごし、第二部では蟻ヶ崎高校書道部の皆さんに書道パフォーマンスを披露していただき、華やかにお祭りを飾っていただきました。

祭り

梓荘春祭り



蟻ヶ崎高校書道部の皆さん



第2部 書道パフォーマンス

ご寄附

角影台町会
町会長 塩原 剛様
上角町会
町会長 三村 節夫様

夏祭り祝い金

渡辺 喜代子様よりフェイスタオルとハンドタオルを沢山いただきました。ありがとうございました。

ケア梓の皆さん



コール・アカデミアの皆さん

ボランティアさん

生け花



異動・退職職員

松澤 孝好さん
ささらの里へ
上兼 道啓さん
あいアドバンス今井へ
倉橋 智美さん
本部へ
三浦 嘉文さん
共立学舎へ
青木 香百合さん(看護師)
平成二十九年 十二月三十一日 退職
矢嶋 悦男さん(ドライバ―)
平成三十年 五月三十一日 退職
今後もし活躍ください！

産休中の加藤香澄さんが、六月十九日に御出産されました。おめでとうございます。



北々条地区ボランティア

山田 弘子さん・太田 智津子さん
粕川 恒子さん

新任職員紹介



押澤 利彦さん(つのかげの里)
歴史と伝統のある梓荘の一員となりました。利用者さん・先輩支援員の皆さんから多くを学び精進して参ります。



柴田 陽一さん
10年ぶりに梓荘に戻ってきました。早く梓荘の一員として認められるように頑張ります。よろしくお願いします。



佐野 知香さん
グループホームみすぎの森より異動してきました。趣味はドライブ。特技は折り紙です。よろしくお願いします。



降旗 美幸さん
長野大学を卒業し、社会人1年生なので頑張りたいです。よろしくお願いします！



上島 啓嗣さん
この度梓荘にご縁があり、働くこととなりました。自然と旅をこよなく愛する三十路です。よろしくお願いします。



小松 弘一さん(つのかげの里ドライバー)
6月より通所部送迎ドライバーとしてお世話になっております。車両の運転には自信があったのですが、いざ仕事に携わり、改めて責任重大だなと感じています。利用者様への配慮をおこたることなく任務に貢献していく所存です。何分不慣れですが、ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



横山 道一さん
はじめまして！ミッチーこと横山 道一です。身体を動かす事が大好きで、運動神経なら負けません！笑顔で頑張ります。



金澤 敏子さん(医務)
2月よりお世話になっております。パートで休むことも多いため、利用者さん、職員の名前がなかなか覚えられませんが頑張りたいと思っていますので宜しくお願い致します。

お悔み

六月二日	穂谷光久さん	六〇歳	ご逝去
五月三十日	内堀晶子さん	八〇歳	ご逝去
五月十六日	須澤幹夫さん	六一歳	ご逝去
四月十一日	藤森勝美さん	六五歳	ご逝去

こんなことがありました



梓川小学校運動会



梓川中学校と
の交流会



コタケ衣料品販売



レクリエーション

苦情・要望について

利用者さんからの意見・要望・苦情に的確に対応するため、苦情を出しやすい環境づくりや職員の意識啓発に努めています。

以前は職員の接遇についての要望や建物の工事関係についての意見が多くありましたが、現在は利用者さんからの要望・苦情は殆どない状況で月一回行われる車座集会の中で食事形態やメニューに関しての意見が出てきている状況となっています。

今後も苦情・要望が出しやすい環境作りに努めると共に利用者さんからの意見を真摯に受け止め、職員全員で周知し、福祉サービスの質の向上につなげていきたいと思います。



支援課長 山田